

昔ある国に、一人の王様がいました。

王様はきれいな服が大好きでした。一日に

何回も新しい服を着ました。そして、

仕事をしないで、いつも鏡の前にはいました。

王様は、新しい服にたくさんお金を使

ました。

ある日、この国へ二人の悪い男が

来ました。二人は言いました。

「私たちは服屋です。とてもきれいな服を作ることができません。その服はきれいなだけ

ではありません。頭がいい人には見えます

が、ばかな人には見えないのです」

町の人たちは、この話を聞いてびつくり

しました。みんなが毎日この話をしました

から、この話はすぐに王様の耳に入り
ました。

…後略…